

## おいしい！長崎

長崎はグルメのまちとして知られています。江戸時代、唯一の開港地だった長崎には、外国からあらゆる食材や料理が入ってきました。西洋料理、中華料理は長崎で日本風にアレンジされ、その後全国に広がりました。ちゃんぽん、卓袱料理といった長崎の郷土料理は、海外との文化交流の中で誕生したと言っても過言ではないでしょう。そのような長崎の「おいしい！」を求めて来崎する観光客はあとを絶ちませんが、私たち長崎市民には、その豊かな食文化が当たり前になってしまっている日常があります。

現在、国では地産地消の推進に力を入れています。長崎市も例外ではありません。地産地消とは「地元でとれた（地産）水産物・農産物を地元で食べる（地消）」ということです。地産地消には、①旬を味わえる ②安心・安全（生産者の顔が見える） ③環境に優しい（地域の農林水産業はその地域によって育てられたもの。健全な農林水産業は健全な環境につながる）という3つの“おいしいポイント”があります。

地産地消は、日本の食料自給率の向上にもつながります。現在、先進国の中で、日本の食料自給率は最下位となっています。また、地元の食料を地元で消費することは、生産者のやりがいや誇りを支えることにもつながり、「日本の食卓を守る」という点からも重要視されています。

長崎の「おいしい！」は観光客のものだけではありません。つつい当たり前になりがちな長崎の食文化の魅力を、友達や家族と一緒に見つめ直してみたいか？長崎市立図書館の2階地域資料コーナーには、気軽に味わえる長崎グルメやそのレシピを紹介した本を多数所蔵しています。紹介されている一品一品に、それぞれの知られざる食のドラマがあります。そのような歴史的・文化的な背景を知ること、きっと食を味わう楽しみのひとつとなるでしょう。



### 『長崎おいしい歳時記』

下妻 みどり / 著  
書肆侃侃房  
N596.0 シ

日々の暮らしの幸せは、きつとごはんの中にある！長崎の、いわゆる「名物」ではなく、ふだん食べている食材や料理をイラストや写真とともに紹介します。



### 『ながさきごちそう大図鑑 Ver.9』

ながさきプレス  
K596 ナ

長崎市・諫早市・大村市・島原市などをカバーする、長崎県内で唯一の飲食ガイドブック。長崎の飲食店を約500店掲載しています。



### 『長崎のおいしい手みやげ』

プレミア・ワーズ  
K596 ナ

長崎、佐世保、島原など地域毎に分け、全86店の手みやげを紹介！観光地・長崎にありそうでなかった、地元の人向けの手みやげガイド。

## 図書館カレンダー

※12/4（火）～12/11（火）は蔵書点検のため、12/29（土）～1/4（金）は年末年始のため休館します。

※毎週火曜日は休館日です。

※開館時間 朝10:00～夜8:00

11月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

12月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

## 図書館の秋① 100年前にタイムスリップ！

### 古写真展

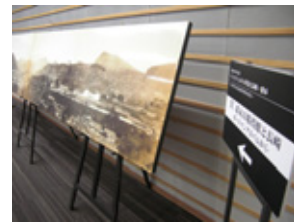
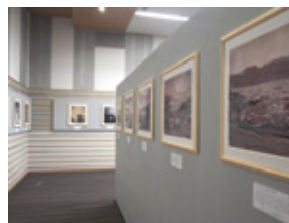
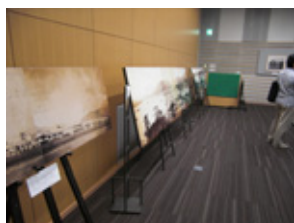
#### 「マンスフェルトが見た長崎・熊本～古写真で見る近代医学校の成立～」



10/3（水）～10/14（日）の期間、長崎大学附属図書館と長崎市立図書館の共催で、古写真展「マンスフェルトが見た長崎・熊本～古写真で見る近代医学校の成立～」を開催いたしました。マンスフェルトはオランダの海軍軍医で、長崎や熊本、ひいては日本の医学において大きな功績を残した人物です。

100年以上も前の長崎の風景が鮮明に写しだされたセピア色の写真の数々には、長崎ならではの異国情緒あふれる空気が詰まっていました。一枚一枚に感慨深げに見入りながら嘆息をもらす方も多く、ひと時のタイムスリップをじっくりとご堪能いただけたのではないのでしょうか。

来場者アンケートでも喜びや感動の声を数多くいただき、このような貴重な写真を目にする機会をたくさんの方々に提供できたことを非常にうれしく思います。たくさんのご来場、ありがとうございました。



## 図書館の秋② 文学の深い海へ・・・

### 文学講座

#### 「見る、感じる、考えるーゲオルク・ジンメル『哲学的エッセイ』を読む」

10/20（土）と10/27（土）の2日間にわたり、毎年恒例の長崎市立図書館文学講座「見る、感じる、考えるーゲオルク・ジンメル『哲学的エッセイ』を読む」を開催しました。文学講座は今回で4回目になりますが、毎回多くの方に参加いただいております。図書館の秋の風物詩とも言える行事となっています。

今年も講師は前長崎外国語大学学長の池田紘一先生。講座のタイトルだけを読むと、非常に難解な印象を受けるこの文学講座ですが、池田先生がダイナミックに繰り広げる講義は非常に興味深く、文学の奥深さを垣間見させてくれます。

講座後のアンケートには、毎回ご参加いただいている方からの満足の声もあれば、初めて参加した方からの「久しぶりに文学に浸った」との新鮮な喜びの声もあり、これからの講座を続けていく上でとても励みになりました。たくさんのご参加、ありがとうございました。



### 動物園を読む

今や日本一有名な動物園といっても過言ではない、北海道の旭山動物園。『旭山動物園の奇跡』には、経営の危機にまで陥っていたこの動物園が、どん底から抜け出し、不動の人気を集めるまでに至った軌跡が綴られています。その一番の原動力に他ならない、スタッフの動物、そして動物園への溢れる愛情が、読んでいただけでもしみじみと伝わってきます。この復活はビジネスでもよく取り上げられるほどですが、この一冊からも、ビジネス書とはまた異なる視点から、仕事や人生におけるヒントがたくさんもらえます。もちろん読んだ後に動物園に行きたくなることは必至です。

感動実話に対して次の『移動動物園』は、ウサギやリスを乗せて移動する動物園バスを舞台にした短編小説です。青春小説とも評されていますが、登場人物の生き生きとした姿に視線が向かう一方で、動物の「生」と「死」の描写からも目をそむけることはできません。明暗両面を持ち合わせた一編です。

実際に動物園に足を運ぶ暇がないという方は、ぜひ図書館にお越しいただき、写真集や小説のページを開いて動物とふれあっていただけたらと思います。 (司書：堀 陽平)



旭山動物園の奇跡 日本最北の弱小動物園が日本一になった感動秘話  
週刊 SPA! 編集部/編 扶桑社 480.7 ア

#### 移動動物園

佐藤 泰志/著 新潮社 4階書庫 913.6 サ



### 遠くて近い? 野生動物

動物のなかでも野生動物の姿をとらえた本を2冊紹介します。

1冊目は『こんちき号北極探検記 ホッキョクグマを求めて3000キロ』です。著者は『あらしのよるに』シリーズで有名な絵本作家で、元旭山動物園の飼育員のあべ弘士さん。ホッキョクグマの姿を求めて北極圏まで旅した1ヵ月の探検記をまとめました。飼育員時代に培った鋭い観察眼と動物への深い愛情で北極圏の動物たちを観察し、様々な姿を絵にしています。想像がふくらむイラストをふんだんに盛り込んだ1冊です。動物たちの色んな一面が覗けます。

野生動物といっても、じつは意外に身近な場所で生息している事をご存知ですか。2冊目に紹介する本は、人間の生活にとけこむ野生動物たちに焦点をあてた『イマドキの野生動物 人間なんて怖くない 写真ルポ』です。人間社会に馴染み堂々と生息する姿に、彼らの適応能力の高さを見せつけられます。人間の都合で行った行為が実際は野生動物の餌付けとなり、多くの獣害を引き起こす悪循環をつくっています。人間も自然の一部でしかないという事を改めて思いださせてくれる本です。

遠いようで身近な野生動物との付き合い方をもういちど考えてみませんか？

(司書：船津 千恵子)



こんちき号北極探検記 ホッキョクグマを求めて3000キロ  
あべ 弘士/著 講談社 Y297.8 ア

#### イマドキの野生動物 人間なんて怖くない 写真ルポ

宮崎 学/著 農山漁村文化協会 Y482.1 ミ



## 蔵書点検における休館のお知らせ。

下記の期間を蔵書点検のため休館させていただきます。ご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

◇休館期間：12月4日（火）～12月11日（火）

◇貸出期間：11月20日（火）～12月3日（月）に全ての図書館・図書室から貸し出される資料について、  
貸出期間を3週間とします。

◇休館中の資料返却について

本：正面玄関右側の返却ポストに1冊ずつ投入してください。

長崎市内の公民館・ふれあいセンター図書室でもお返しいただけます。

CD・DVD・紙芝居：開館後（12月12日以降）にカウンターで直接返却してください。

◇予約の対応について

期間中、市立図書館に在庫する資料は、インターネットや図書室等での予約に対応できません。

◇施設（ホール・会議室ほか）利用について

予約・利用申請の手続きなど、施設に係る全ての利用を休止させていただきます。

## 貸出券には有効期限があります。

- 登録された日以降の誕生日から3年2ヶ月後に期限が切れます。
- 有効期限の2ヶ月前からカウンターで更新のご案内をいたします。
- 更新手続きは誕生日から有効期限までの2ヶ月間に行ってください。
- 旧貸出券にも有効期限があり、間もなくご利用頂けなくなります。新しい図書貸出券への切り替えを行ってください。
- 更新手続きには申込書の記入と、住所・生年月日が確認できるもの（免許証や保険証など）の提示をお願いいたします。（小学生以下の方は申請書の記入のみ）
- 有効期限が切れた貸出券は利用停止となり、貸出・予約ができなくなりますのでご注意ください。**



## 10月の図書館ラジオ（10/12（金）放送）

毎月第2金曜日午後2時、長崎シティFM（81.3MHz）「ウィーパラライブラリー」で放送中！



### 『さがしています』

アーサー ビナード/作

岡倉 禎志/写真

童心社

Eオ

「ピカドン」を知っている“もの”たちが、さがしています。たいせつな人びとの未来につづく道を。

広島平和記念資料館に収められた約2万1千点もの収蔵品。その中から時計、軍手、弁当箱など、今の私たちにとっても身近なものたちが語りべとなってヒロシマを語りはじめます。

## 予約ランキング

（2012年10月20日現在）

順位	タイトル	著者名	出版社	予約数	順位	タイトル	著者名	出版社	予約数
1	舟を編む	三浦しをん	光文社	387	6	白ゆき姫殺人事件	湊かなえ	集英社	200
2	虚像の道化師	東野圭吾	文藝春秋	366	7	置かれた場所で咲きなさい	渡辺和子	幻冬舎	163
3	ナミヤ雑貨店の奇蹟	東野圭吾	角川書店	346	8	「空腹」が人を健康にする	南雲吉則	サンマーク出版	153
4	ソロモンの偽証 第1部	宮部みゆき	新潮社	237	9	鍵のない夢を見る	辻村深月	文藝春秋	149
5	空飛ぶ広報室	有川浩	幻冬舎	220	10	サファイア	湊かなえ	角川春樹事務所	145

※予約が集中している本は数ヶ月お待たせすることがあります。予めご了承下さい。